

6.

住まいを 探したい！



結婚、出産、子供の成長に伴って、住まいを探す人も多いのでは？

子育てにお金がかかるので手頃な家賃で家を借りたい…

そんな子育て家庭を支援する住宅制度がたくさんあります。

自分に合った制度を活用してみましょう。

都営住宅

利用
対象

都内に居住している若年夫婦・子育て世帯など
(ただし、所得が定められた基準内である必要があります。)

利用
したい



[https://
www.to-kousya.or.jp/](https://www.to-kousya.or.jp/)

JKK 東京

検索

「都営住宅」とは？

住宅に困っている収入の少ない方に、低額な家賃で都が提供する住宅です。多子世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯、小さな子供のいる世帯などには、一般世帯より当せん確率を高くする優遇抽せん制度があります。なお、都営住宅では、礼金・更新料・仲介手数料はかかりません。



募集はいつあるの？

年4回の定期募集と、毎月募集があります。また、いつでも申し込みできる随時募集があります。5・11月の定期募集と毎月募集では、若年夫婦・子育て世帯専用の募集もあります。

どこに申し込んだらいいの？

JKK 東京（東京都住宅供給公社）
都営住宅募集センター
☎03-3498-8894（代）
☎03-5467-9266（随時募集専用ダイヤル）
◎営業時間／ 9:00～18:00（土・日・祝は除く）

公社住宅（JKK 東京）

利用
対象

都内に住まいを探している夫婦・
子育て世帯など（入居募集は先着順受付です。
なお、収入等の審査があります。）

利用
したい



[https://
www.to-kousya.or.jp/](https://www.to-kousya.or.jp/)

JKK 東京

検索

「公社住宅」とは？

JKK 東京（東京都住宅供給公社）が、主にファミリー世帯を対象に提供する住宅です。JKK 東京では、子育てに配慮した住宅や施設の整備に加えて、契約時や入居中の負担を軽減する制度など、ハードとソフトの両面から子育て世帯にうれしい住環境づくりに取り組んでいます。礼金・更新料・仲介手数料はかかりません。保証会社をご利用の場合、敷金が不要となるプランもあります。



※どんな入居支援制度があるの？

◆子育て世帯等優先申込制度（ファミリーウィーク）

JKK 東京が定めるお部屋を募集開始から7日間、子育て世帯や新婚世帯等が優先的に申し込みいただけます。

◆近居支援（近居であんしん登録制度）

子育て世帯が親族の近くでの生活＝「近居」をご希望する場合に、一般賃貸住宅のお部屋を優先的に紹介する登録制度です。

◆ひとり親世帯入居サポート

月収基準に満たない場合でも児童育成手当などを合算する「収入審査の緩和」や、一定期間、家賃が減額になる「こどもすくすく割」等の制度があります。

◆家賃割引制度（ペアさぼ/こどもすくすく割/近居サポート割/ステップ35割）

JKK 東京が定めるお部屋で対象の世帯に限り、毎月の家賃が3年間20%割引されます。

どこに申し込んだらいいの？

JKK 東京（東京都住宅供給公社）公社住宅募集センター

☎03-3409-2244（代） ◎営業時間／9：30～18：00（日・祝は除く）

子育てする人の
強い味方だゾ～



セーフティネット住宅（東京ささエール住宅）

利用
対象

子育て世帯など住宅の確保に
配慮が必要な方

利用
したい



（登録された住宅の検索）



（地域の居住支援法人）

どんな住宅なの？

子育て世帯など住宅の確保に配慮が必要な方の入居を拒まない住宅として登録された民間の賃貸住宅です。国の専用のWEBサイトで検索できます。

※居住支援法人は、住まいにお困りの方をサポートする東京都の指定を受けた法人です。

※居住支援協議会は、居住支援団体や不動産関係団体、地方公共団体等で構成されています。

どこに相談できるの？

地域の居住支援法人や区市の居住支援協議会では、入居支援や生活相談などを行っています。

東京こどもすくすく住宅

利用
対象

都内で子育てしやすい集合住宅を
探している方

※一部住宅には所得など条件があります。

利用
したい



どんな住宅なの？

転落防止など子供の安全が確保され、快適な子育てが可能となる間取りや設備など、安全・安心な子育てのための工夫が凝らされたマンション等の集合住宅で「東京こどもすくすく住宅」として東京都が認定したものです。

どんな工夫がされているの？

◎子供の安全対策（例）

- ・転落防止のための手すりは、子供が容易によじ登れない形状になっている。
- ・防犯対策錠が設置されている。
- ・浴室ドアには子供の進入を防止する鍵が一定以上の高さに設置されている。
- ・共用の通路や廊下等の床は、滑りにくい材料が使用されている。

◎子育てしやすい設備（例）

- ・部屋を見渡せるキッチンや間取りが採用されている。
- ・ベビーカーを置けるスペースが確保されている。
- ・抗ウイルス・菌、防カビ設備が採用されている。

◎コミュニティ形成等の工夫（例）

- ・テレワークスペースが設置されている。
- ・コミュニティスペースが設置されている。

この他にも
子育てしやすい工夫が
たくさんだぞ～



補助金を活用して、子供のために住まいの安全対策をしませんか？

マンション等の集合住宅にお住まいの方が子供の安全性向上のための対策を行う場合、東京都から補助金が受けられます。

バルコニーや窓に転落防止のための手すり等を設置したい、バルコニーに面する窓に錠付きクレセント等を設置したい、チャイルドフェンスを設置したい、ドアや扉へ指はさみ防止の対策をしたい、カメラ付きインターホンを設置したいなどお考えの際には、ぜひ補助制度をご利用ください！

利用
したい



問い合
わせ先

東京都 住宅政策本部 民間住宅部
安心居住推進課 子育て支援住宅担当
メール S1090502@section.metro.tokyo.jp
☎03-5320-5011・4907